オリーブbeefを全国へ！！
～Let's 牛！～
島根県立出雲農林高等学校

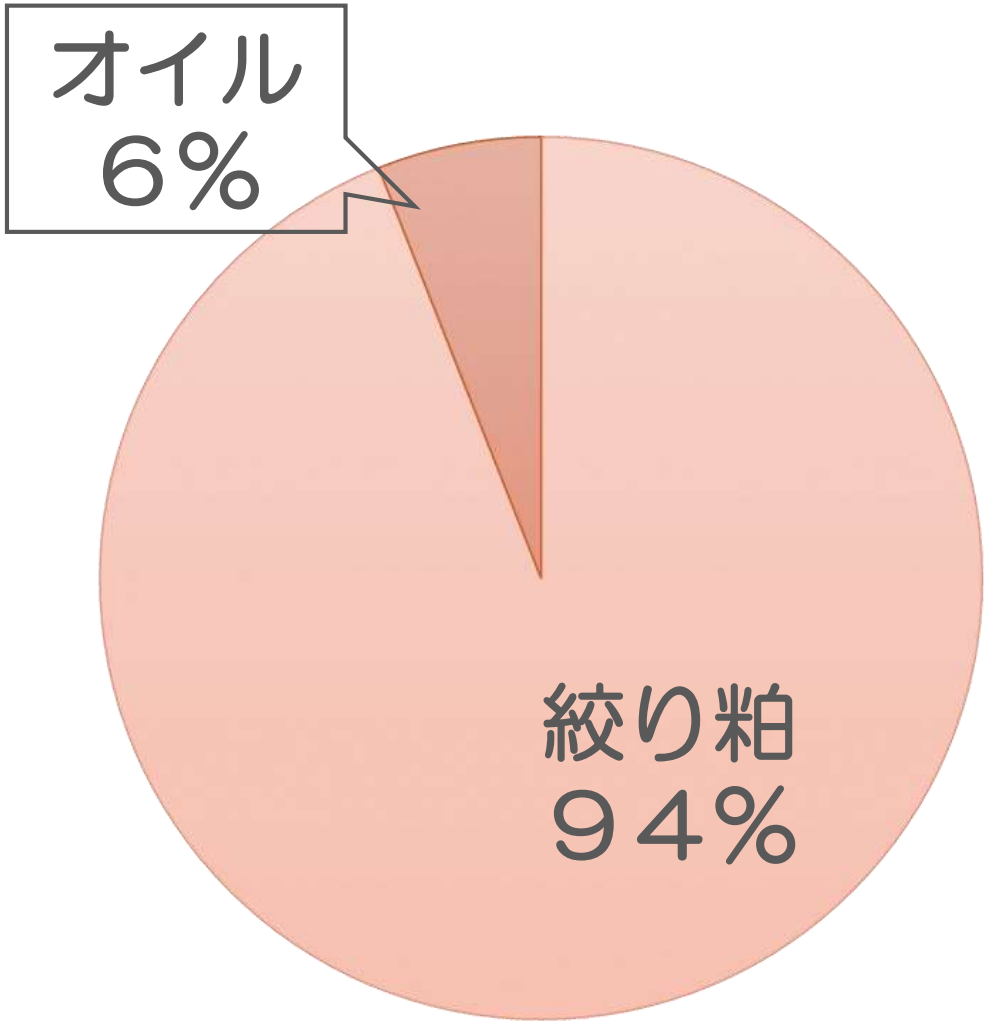
動機：オリーブ粕を活用した肉質改善への挑戦

オレイン酸数値を
高めることに
こだわっています！

地域の資源を有効活用でき、
オレイン酸を向上できる未利用資源

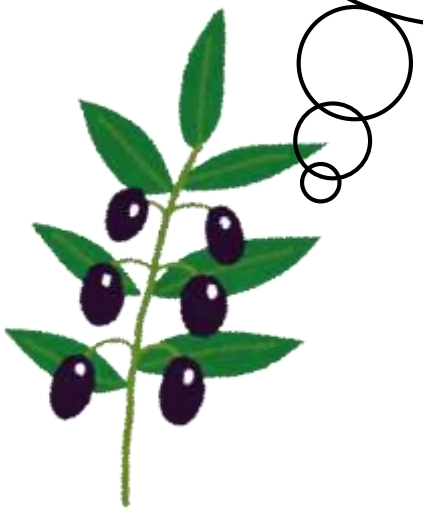
動機：オリーブ粕を活用した肉質改善への挑戦

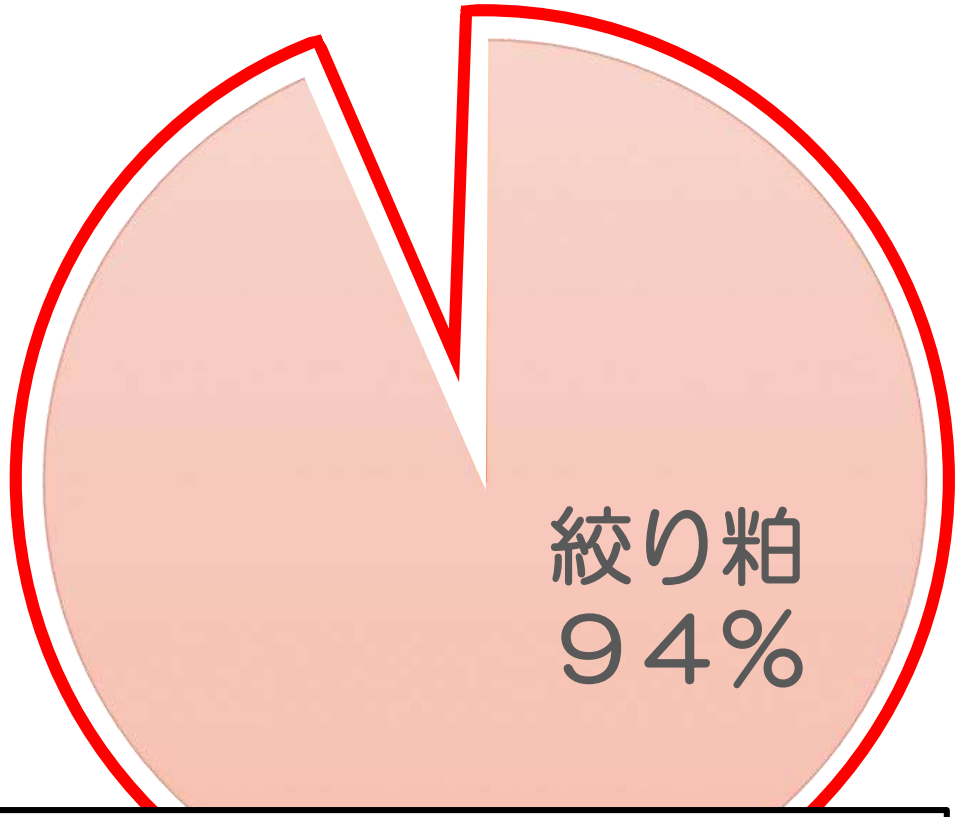
株式会社オリーブ園
夢創庭 さん



動機：オリーブ粕を活用した肉質改善への挑戦

オレイン酸
ポリフェノールが豊富





地域内で活かされていない…

動機：オリーブ粕を活用した肉質改善への挑戦

目標

オレイン酸の数値向上！

地域循環型農業の実現！

取り組み①：乾燥オリーブ粕の給与試験

乾燥オリーブ粕

長期保存が可能
給餌作業の効率化

出荷４か月前から
１日２００ｇずつ給与

取り組み①：乾燥オリーブ粕の給与試験

オレイン酸数値

54.2%

56.5%

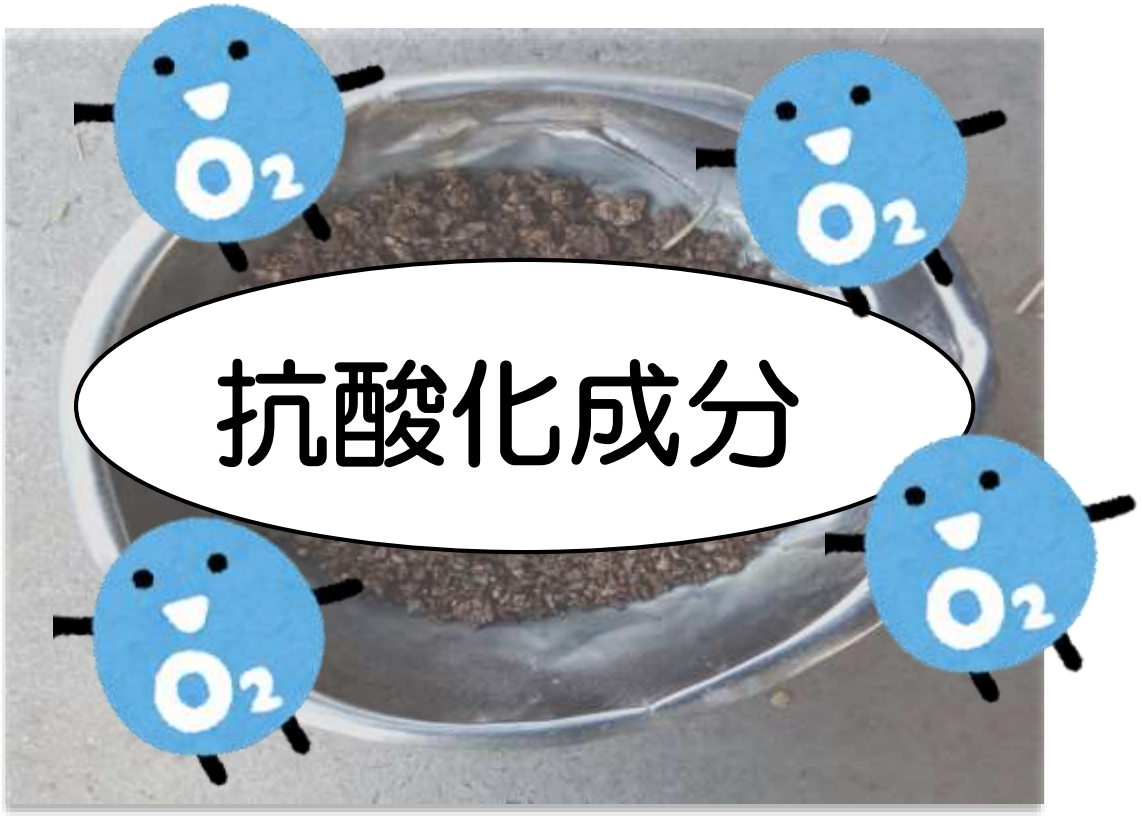
本校 去勢牛 （平均）	供試牛①の種雄牛 現場後代検定成績 （MUFA）	供試牛②の種雄牛 現場後代検定成績 （MUFA）
53.6%	60.1%	60.2%

⇩

オリーブ粕給与による
効果は見られなかった

考察：なぜ効果が見られなかったのか

考察① 乾燥オリーブ粕の酸化



乾燥の過程で
酸化してしまった？

考察：なぜ効果が見られなかったのか

考察② 嗜好性の低下

残飼料が増え、

飼料を摂取できなかった？

取り組み②：出品牛へ生オリーブ粕の給与

乾燥オリーブ粕

生オリーブ粕へ変更！

期待される効果

1）酸化防止

2）嗜好性の改善

取り組み②：出品牛へ生オリーブ粕の給与

出品牛「真弥柊」

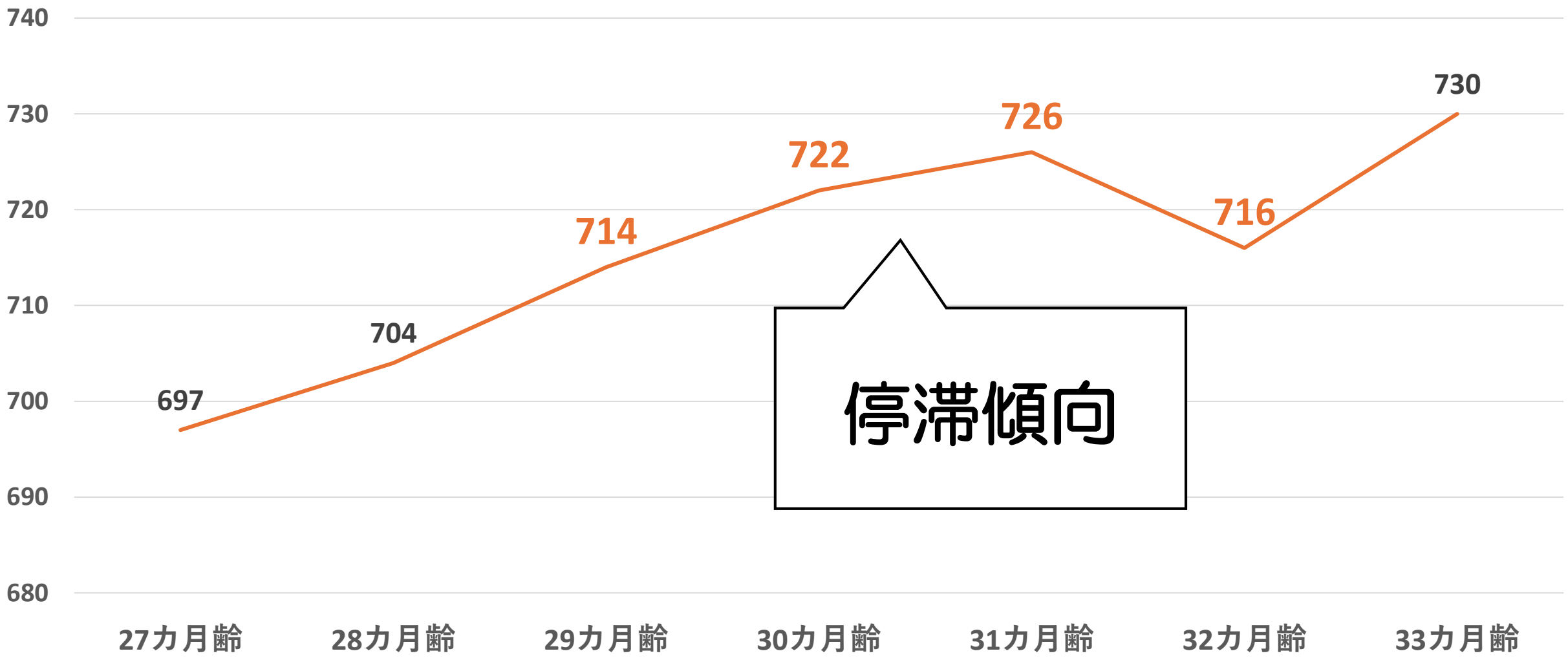
乾物量として
１日７２０ｇ給与

取り組み②：出品牛へ生オリーブ粕の給与

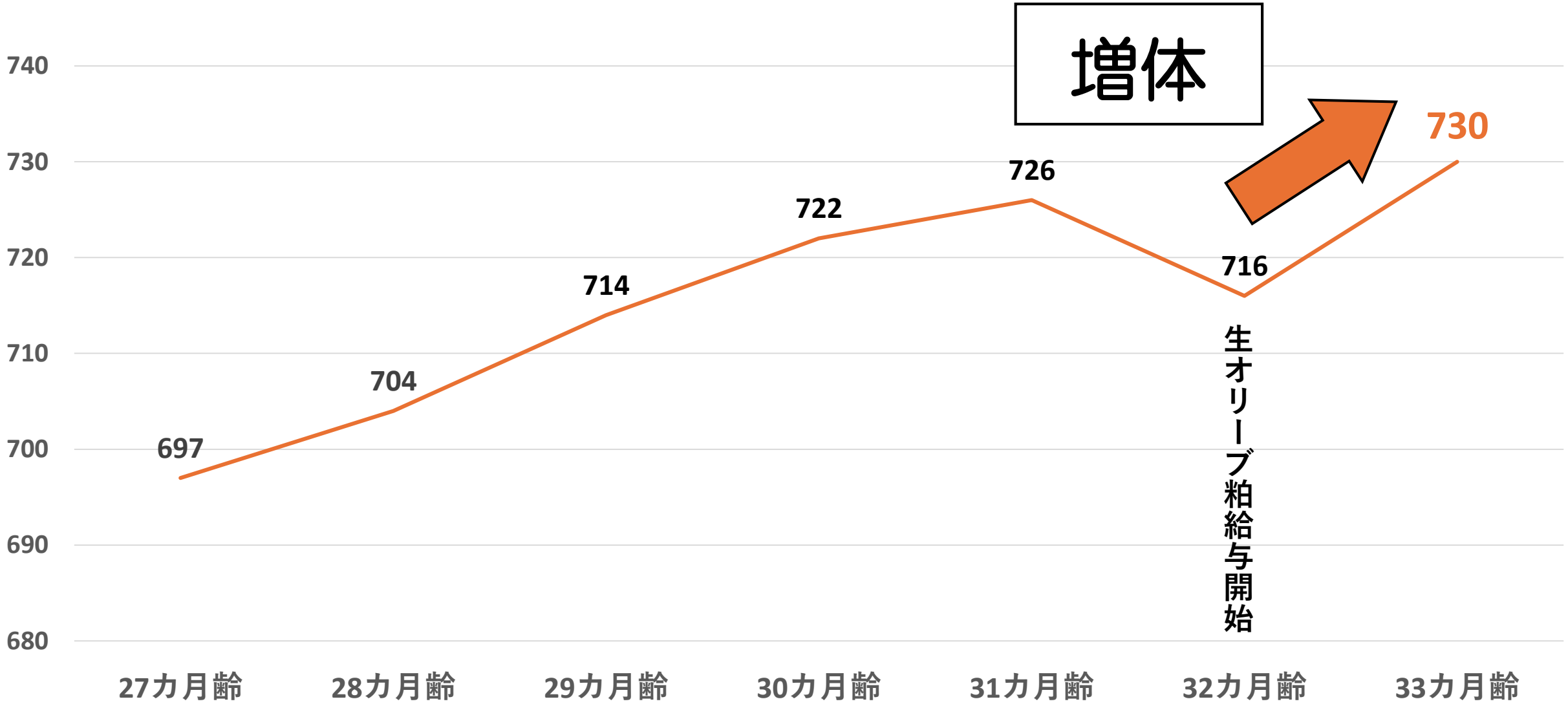
食いつき良好！

稲わらに混ぜて
嗜好性UP!!

取り組み②：出品牛へ生オリーブ粕の給与



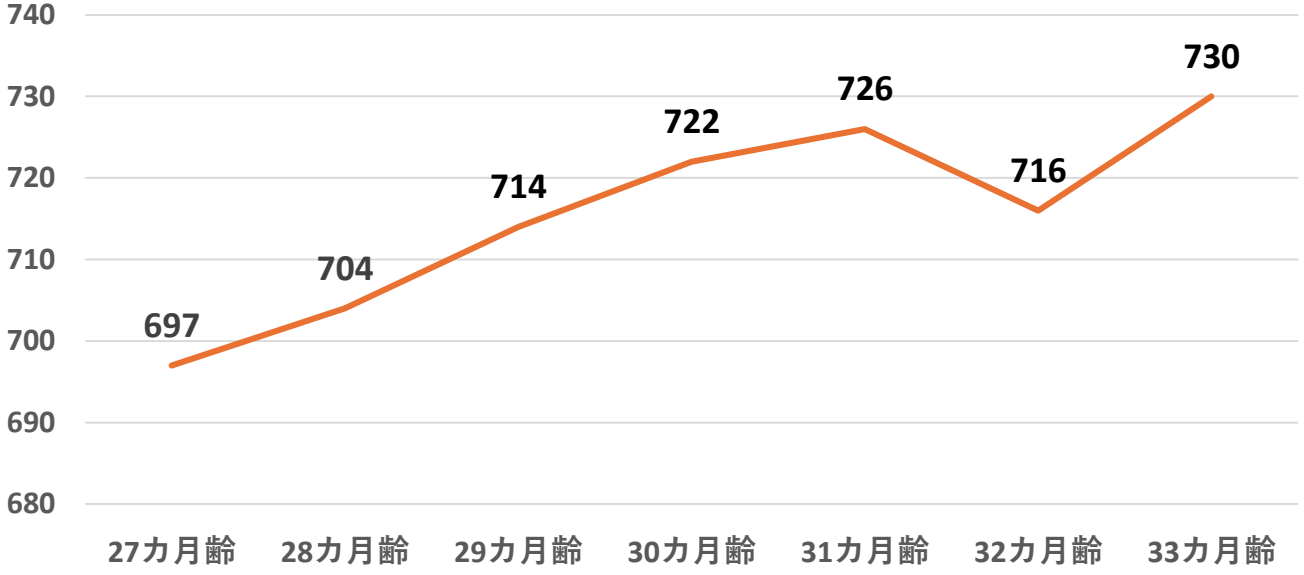
取り組み②：出品牛へ生オリーブ粕の給与



今後の課題と継続的な研究

課題① データ分析と給与量・給与期間の見直し

残飼料率や増体重



適切な給与量と給与期間の決定

今後の課題と継続的な研究

課題② 生オリーブ粕の保管方法

現在の保管方法

⚠ 問題点 ⚠

大量の粕を処理できない

時間が経つにつれ酸化が進む

今後の課題と継続的な研究

課題② 生オリーブ粕の保管方法

サイレージ化

乳酸菌の添加

含水率の調整

完全な密閉

今後の展望：美味しいお肉を目指して

「オレイン酸の数値向上」

「地域循環型農業の実現」

今後の展望：美味しいお肉を目指して

オリーブbeefを全国へ！！